

# 向陽中だより



第3号

令和8年6月5日

杉並区立向陽中学校

本校生徒会キャラクター「ひま SUN」

<教育目標> ○ よく考える人 ◎ 思いやりのある人 ○ たくましい人

## ユネスコスクールとは

進路指導主任 森本 陽子

向陽中がユネスコスクールに仲間入りしてから、2年目となりました。ユネスコスクールとは何だろう、と疑問に思う方もいるかと思いますが、この場を借りて、ユネスコスクールについて紹介させていただきます。

「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」(ユネスコ憲章前文)

これは、1945年11月16日に採択されたユネスコ憲章の前文です。

過去の反省から、一平和は対話と相互理解に基づき、人類の知的及び倫理的連帯の上に築かねばならない—この精神に則り、国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)は1946年11月4日に誕生しました。

このユネスコの理念を学校現場で実践するために、1953年に国際的なネットワーク ASPnet (Associated Schools Network)が発足しました。加盟校同士が活発に交流し、生徒間・教師間で情報や体験を分かち合い、地球規模の諸問題に若者が対処できるような新しい教育内容や手法の開発、発展が目指されています。

16か国33校からスタートしたASPnetは、その後、世界最大規模の学校ネットワークとなるまで成長し、近年では世界180か国で約10,000校がASPnetに加盟して活動しています。

日本では、ASPnetへの加盟が承認された学校を、「ユネスコスクール」と呼んでいます。2025年9月時点で、国内では1,083校の就学前教育・保育施設、小学校・中学校・高等学校及び教員養成系大学等がユネスコスクールとして活動しており、その加盟校数は世界全体の約一割を占め、多種多様な活動が行われています。向陽中もその一員となりました。

では、どんな活動をしていくのでしょうか。

ユネスコスクールは、ユネスコの理念や目的を学校のあらゆる面(組織運営や授業、プロジェクト、経営方針など)に位置づけ、児童・生徒の「心の中に平和のとりでを築く」ことを目指しています。また、ユネスコが提唱する教育理念、『学びの4本柱』を重視しています。

「知る」…複雑な世界の理解に備え、将来の学習のための基礎を作る。

「為す」…グローバル化する経済や社会において、機能するためのスキルを身につける。

「人間として生きる」…個人がそれぞれの知的・社会的な可能性を活かせる、バランスの取れた情緒と身体を育む。

「共に生きる」…個人や社会が平和的に共存できるよう、社会のあらゆるレベルでの人権・民主主義・異文化理解と尊重・平和と人間関係に触れる。

この柱は、これまでの向陽中の活動内容に通ずるものがあります。国際社会の構成員であるという意識をもちながら、さらに学びを深めていきたいと思っておりますので、このお便りを読んでくださっているみなさま、向陽中のユネスコスクールの活動に、どうぞ御協力よろしくお願いたします。

<5月の行事から> ♡ 運動会特集！！ ♡ 5月30日(土)晴天の下、第79回運動会が実施されました。

今年初めての試みとなるクラスTシャツに身を包み、どのクラスも優勝目指し、気合十分でいざ出陣！

### 【開会式 準備体操】



### 【100メートル走】

中学校生活初めての運動会で緊張していた1年生からスタートしました。見事に駆け抜けました。



### 【障害物走 大玉運び】



一見、簡単そうに見えますが、案外難しく勝敗の行方はゴールまで分かりません。3年生を中心に、色別の声援がごだましました。3年生の清々しくも熱い活躍に引っ張られ、1・2年生の気合もさらに高まりました。

### 【1学年種目 大縄跳び 2学年種目 台風の目 3学年種目 大百足】

クラス対抗の真剣勝負。自己ベストを目指すと共に、勝利を掴もうとクラスの心が一つに。



### 【全員リレー 学級対抗リレー】



保護者の皆様、暑い中、沢山の声援をありがとうございました。